

清水ヶ丘便り

端艇大会

〈9月2日・下諏訪漕艇場〉

各クラス4チーム（男子ナックルフォア、女子ナックルフォア、混成ナックルフォア×2）が出場し、500メートルの直線コースでタイムを競い合いました。

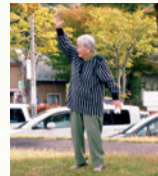
今年は朝から強い雨に見舞われ、中断を挟みながら午前中の予選レースを行いました。雨が激しくなったため、残念ながら午後の決勝レースは中止となりました。



湖周マラソン

〈10月24日〉

心配された雨も上がり、記念すべき第100回諏訪湖一周マラソンが行われました。今年は第1回大会の創始者である山本喜市さんの次女・塚原キヨさんが応援に駆けつけて下さいました。100回記念のマフラータオルと、今年も美味しいりんごが全員に配られました。



2年研修旅行

奈良～
広島へ

神戸港の眺めもサイコーでした



京都御所



牛車



北野異人館

2年生は11月5日～8日、神戸・京都・奈良・広島方面へ研修旅行に行ってきました。阪神淡路大震災の現場や原爆被爆地を訪ね、歴史的な事実と向き合う貴重な体験をしました。また、京都・奈良を中心にグループごとクラスごとに旅程を手作りし、仲間と一緒に古都の魅力を再発見する時間を持ちました。好天に恵まれ楽しい時間を共有できただけでなく、本校の伝統である「自治」の精神にそって旅行委員会が主導しながら規律ある4日間を過ごすことができたのは、これからの高校生活への大きな自信につながっていくと思います。

これからの行事予定（平成25年度）

1月	8～10日	第4回定期考査（1・2年生）
2月	15日	SSH 課題探究発表会
	25～28日	第5回定期考査（1・2年生）
3月	1日	卒業式
	3～8日	SSH 海外科学セミナー
	11日	後期選抜
	24日	終業式



SUPER
SCIENCE
HIGH SCHOOL

諏訪清陵スーパーサイエンスハイスクール紹介

文部科学省の指定を受け科学技術振興機構(JST)の支援を受けて、科学技術系人材の育成のために、独自のカリキュラムによる授業(スーパーサイエンス・科学英語入門・SSH情報等)や、大学・研究機関などの連携、海外科学研修(アラスカ大学フェアバンクス校)、地域の特徴を生かした課題研究など様々な取り組みを積極的に行っています。

連携講座 科学セミナー < 東京大学・EPSON・信州大学・諏訪東京理科大・アラスカ大学 など >

■信州大学ヒト環境科学研究支援センター

生命科学分野遺伝子実験部門 「遺伝子操作実習」(8月上旬)

本校で「オワンクラゲのGFP遺伝子の形質導入実験」を実施した後、大学で「大腸菌プラスミドのクローニングと制限酵素による切断」と「口内粘膜細胞DNAのPCR法による増幅」実習に1泊2日で参加しています。

■東京大学木曽観測所

天文学講座(6月上旬・下旬)

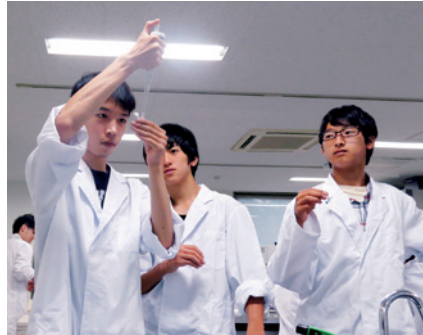
「宇宙の年齢を観測データから求める」という講義・実習に取り組んでいます。本校で講義を受講の後、1泊2日の日程で観測所を訪問し実習を行っています。

■セイコーエプソン(株)

「コンピューターのしくみ」・「分析技術体験実習」・「時計のしくみ」の講座(6月・7月・12月)

分析技術体験実習では、走査型電子顕微鏡による物体表面の形状観察、フーリエ変換型赤外分光装置による有機化合物分析を体験しています。「コンピューターのしくみ」や「時計のしくみ」では製品の成り立ちとそのしくみを学んでいます。

■その他、信州大学理学部による「数学講座」、国立極地研による「オーロラ講座」、そしてアラスカ大学による「海外科学セミナー」などを実施しています。外国人講師による「科学英語セミナー」や「サイエンスフォーラム21」も企画運営しています。



SSH全国生徒研究発表会参加 パシフィコ横浜にて



スーパーサイエンスハイスクール(SSH)生徒研究発表会が毎年8月上旬パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)において開催されます。

本年度は、天文気象部とSSHの生徒が継続研究している『高高度発光現象「スプライト」』を発表ブースでポスター発表し、特設ステージで来訪者の前でプレゼンテーションしました。

会場では、大勢の方から熱心な質問やアドバイスを受け今後の活動の参考とさせていただくことができました。他校のポスター発表やプレゼンテーションからも刺激を受けました。

長野県学生科学賞へ出品 科学の甲子園などコンテスト出場

「ミルククラウン形成のしくみ」	3学年SSH講座	岩波 四季恵 県知事賞受賞
「守屋山のカキ化石」	3学年SSH講座	守屋友一朗・春日伸 優良賞受賞
「高高度発光現象スプライト」	天文気象部	3学年SSH講座／中村 水人・金子 海渡・宮坂 達也・河西 颯太 2学年SSH講座／根橋 宙之・小池 樹・矢島 旦景 優良賞受賞

信州サイエンステクノロジーコンテスト2位(科学の甲子園長野県予選) 諏訪清陵Aチーム(2学年SSH講座チーム)

「ミルククラウン形成のしくみ」と「守屋山のカキ化石」は、現3年生が昨年度SSH講座課題探究活動で行った研究を今年度再検討、追調査してまとめあげたものです。「高高度発光現象スプライト」は、天文気象部が継続研究として取り組んでいる研究です。SSHコースの生徒や科学系クラブ員が各種コンテストや科学系オリンピックに出場しています。